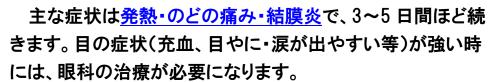


咽頭結膜熱(プール熱)に注意!



どんな病気?

<u>アデノウイルス</u>が原因で、子供によくみられます。プールでの感染も多いので、プール熱とも呼ばれます。





原因となる<u>アデノウイルス</u>の種類によっては、免疫機能が低い人、乳幼児や高齢者などで<u>重症になる例もありま</u>す。

流行のようすは?

通常、6 月頃から増え始め、<u>夏にピーク</u>があります。地域で流行し、集団生活の中で、一度に多くの患者が発生するケースもみられます。特に、保育園など<u>子供が通う施設では、流行時期の集団発生も</u>珍しくありません。

感染のしかたは?

飛沫(ひまつ)感染あるいは接触感染で広がります。<u>鼻水・目やに・便などの中にいるウイルスが、鼻・のど・目に入って感染</u>します。感染力は強力で、患者がふれた物(タオル・手すり等)にさわって感染する場合もあります。プールでの感染は、水を介した感染だけでなく、タオルの共用も大きな原因です。

治った後も約1か月間、尿・便に<u>ウイルス</u>が排出されると言われています。 潜伏(せんぷく)期間は5~7日とされています。



学校や保育園は?

熱、のどや目の炎症などの主な<u>症状が消えてから後、2 日が過ぎるまでは</u> お休みしなければなりません。病状によっては、医師に相談してください。



予防するには?

- 一般的な予防法が大切です。
- 普段から、手洗い・うがいを正しく行う習慣をつけましょう。
- ハンカチやタオル等の共用は止めましょう。
- プールの前と後には、シャワーをきちんと浴びましょう。

